

とんとんだより

富田東地区
コミュニティ情報
第23号
平成30年1月15日

発行：富田東地区まちづくり協議会

事務所：周南市学び・交流プラザ内

TEL：63-1188



ごあいさつ

富田東地区まちづくり協議会

会長 末次 利幸

新年あけましておめでとうございます。皆様方に於かれましては輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、富田東地区まちづくり事業にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて今年は戌の戌です。戌（つちのえ）は、植物の成長が絶頂期にある意味で、戌（いぬ）は、元は滅で、草木が枯れる状態を意味します。すなわち昨年燃え尽きた豊かさや幸せの灰の中から、新たに芽生えた価値が、今年グッと成長することを意味します。我々の組織に置き換えてみると、役員も新たに未熟ですが、新たな価値を見出し、グッと成長する年になることを期待しています。

今年には三世代をキーとした事業の一環として、グラウンドゴルフ大会を三月十一日に東小学校グラウンドにて開催します。子供からお年寄りが一緒にプレーをする中で、ゲームの面白さ・楽しさを痛感し、三世代間の交流が深まればと思います。市民の皆様方の多くの参加を期待しています。

今回の事業をきっかけに、加盟団体との要望や連携を更に深め、複数団体が協同で活動できる体制を構築し、幅広いコミュニティ活動の推進に邁進して行く所存です。

今年も皆様方の意見・要望等を少しでも取り入れ飛躍できる年にならしたいと思います。皆様方のご支援・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

第一回富田東地区まちづくり協議会主催

三世代交流グラウンドゴルフ大会

3月11日⑩ 13:00~15:30

富田東小グラウンド

雨天中止 一般参加自由(無料)

- ① 小学生とその父兄は学校へ申し込んで下さい。(メ切：2月8日⑩)
- ② 一般参加者の申し込み書は下記にあります。(メ切：2月15日⑩)

- ① 学び・交流プラザ
- ② 総合福祉センター
- ③ とんとん会館



富田レクリエーション・スポーツ推進委員会

十月十五日「あそびんびつく」を開催いたしました。当日はあいにくの天気となり富田東小学校アリーナとランチルームを会場とした運営となりましたが、大勢の皆さんにお越しいただいて室内は熱気にあふれておりました。二階のアリーナを「ゲームゾーン」として「野菜の詰め放題」「ペットボトルけり大会」「パン食い競争」をおこないました。一階のランチルームは「体験ゾーン」として「一年後の自分や家族に手紙を託す、未来郵便局」「バルーンアート体験」「アロマテラピー」など様々な体験ブースに子どもさんやそのご家族で賑わっておりました。また「おしりすもう大会」も行われ、競い合う中にも多くのお尻とお尻が知り合いとなり和気あいあい笑い声の絶えないひと時となりました。

次回イベントは「八十八か所ウォーク」を来年三月十八日に開催いたします。今回は富田川コースと水上峠コースを巡ります、春の心地よい光を浴びて私たちの街を巡りませんか、皆さんの参加をお待ちいたしております。



新南陽地区保護司会

保護司は地域社会の中でボランティアとして犯罪を犯した人や非行に走った人たちの立ち直りの援助や犯罪や非行の予防に関する相談に応じる等更生保護に関する役割を担っています。

少年が非行に走るときは必ずいろいろな兆候があり、非行を防ぐにはこの兆候を見逃さず初期の段階で適切な措置をすることが大切です。自分の子供が非行に走らないように注意深く見守っていくことは非常に大切です。

新南陽地区保護司会では現在十六名で地区内の対象者を担当しています。

親の手におえないと思つたら、保護司や新南陽総合支所内にある更生保護サポートセンター、少年補導センター、警察等に早めに相談することが必要です。次代を担う子どもたちが明るく健やかに育つことは国民すべての願いであり、そのために家庭で地域で社会で見守っていきましょう。

【写真は岡山少年院視察時】



更生保護女性会の活動

平成二十九年十一月四・五日の二日間、学び交流プラザにて「ふるさと物産展」が行われ、更女もバザーを出店いたしました。すりごま、ごませんべい、会員達が持ち寄った新米、畑でとれた野菜・果物、手芸品や遊休品などでテーブルは満載になりました。

お客さんは顔なじみの方も多く、毎年楽しみに来てくださる方もあり、見る見るうちに売れてしまいました。

売上げは犯罪のない明るい社会づくりや青少年の健全な育成のために役立てたいと思っております。



『東小サマーキャンプを通して』

富田東小学校おやじの会は、これまでバザーでの食品調理・販売、小学校の清掃活動、運動会での防犯パトロールを主な活動としてきました。これまでの活動も継続しながら、もっと子ども達へ何かしてあげたい、男親だから出来ることはないか、という意見がメンバーの中から出てきました。自分たちが小学校時代に思い出に残っている事を話していると、「小学校でキャンプをした事が一番心に残っている。」「よし！小学校でキャンプをしよう。」大人になった今でも、小学校でのキャンプは心に残っているものです。時代は変わり、様々な制



約がある中でどこまで出来るか分かりませんが、子ども達へ最高の思い出を作ってあげようとおやじの会が動きはじめました。

今回キャンプに参加した子どもは五十四名、おやじの会参加者は十二

名。学校でキャンプをするにあたり、校長先生・教頭先生と話し合いを持ちながら、3つの目玉イベントを考えました。①中庭での野外炊事 ②夜の学校探検 ③アリーナでの宿泊 中庭での野外炊事では、子ども達が自分で切った野菜をBBQ風にして焼いて食べました。不揃いな野菜が自分達で調理した証明です。又、飯盒を使用してお米を炊いてみました。上手に炊けたか、蓋を開けるまでみんなドキドキでしたがどの班も上手に炊けて最高の晩ご飯となりました。

ご飯の後は、子ども達が楽しみにしていた夜の学校探検です。普段行き慣れている学校内も、夜になると違った建物に思えます。ただ校舎内を歩くのでは面白くないので、チェックポイントを設け、途中にお父さん方がお化けに扮し待機していました。平気な顔で歩く子、目をつむったまま友達にしがみついている子、学校中に響き渡る悲鳴をあげる子、子ども達のいろいろな顔が見てとれました。余談ですが、待機しているお父さん方も一人で教室にいますから大変怖かったと思います。



一通りの活動が終われば、アリーナで就寝です。運動や全校集会で使うアリーナが今夜は寝床になります。体育マットにシーツをかけ布団代わりにして寝ました。子どもも、大人も一緒に寝てアリーナで寝ました。

今回のキャンプで、子ども達一人一人の楽しそうな笑顔が見れた事、お互いに協力し合って物事を達成した事、おやじの会メンバー同士の親睦が図れた事など、たくさんさんの収穫があったキャンプでした。又、私たちの意見を取り入れて下さった校長先生・教頭先生に心より感謝申し上げます。

おやじの会では、まだまだ会員を募集しています。全ての行事に参加して下さいとは言いません。時間があるときに、お力を貸して頂ければと思います。

今後も東小おやじの会は、子どもと地域に笑顔を伝える活動を続けていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

富田東小学校 育友会 会長 佐藤 幸宏
おやじの会 代表 磯濱慎一郎

富田中学校

保育実習

十月十一日、十二日、十六日に富田幼稚園の園児さんをお招きし、3年生の家庭科の授業で保育実習を行いました。富田中学校の3年生は、夏休み明けから幼児にプレゼントするおもちゃを製作し、当日に備えました。中学生は幼児が思った以上に元気であることに驚きながらも、お兄さんお姉さんとして幼児に優しく接することができていました。



保育実習前と実習後では、幼児に対する意識も変わり、「もう少し遊びたかった。」「また保育実習がしたい。」との声が多くあがりました。自分たちより10歳以上年下の子どもと接した中学生は、普段より大人びて見え、実習で何かを感じとったのでしょうか、目の輝きも違っていました。

異年齢による関わりが少なくなっている
昨今、生徒にとつて貴重な体験になったと思います。園児さんたちも、家に帰ってからもお兄さんお姉さんにもらったおもちゃを大切に使って遊んでいるというお話をいただいております。

保育実習を始めて今年度で2年目になりますが、地域の皆様と学びの場を創造し、今後も継続していきながら、生徒たちに思いやりと優しさを育んでいきたいと考えています。

富田中学校 PTA

富田中学校 PTA では保護者と教職員が協力し、生徒の健やかな成長のため、教育の充実や会員相互の親睦をはかることを目的として活動しております。

現在、PTA に求められる活動内容が時代と共に変化する中、子育てに関する悩みを気軽に相談できる環境を整えるため、会員相互のコミュニケーションを第一に考えながら活動を行っているところです。

一方、子供たちにとってこれから必要とされるのは、激変する社会環境にも対応できる「生きる力」を身に着けることです。

そのためには、子供たちが経験豊富な地域の皆様とかかわりを持ち、様々な刺激を

受け、「人間力」を育んで行くことが重要だと思っております。

地域の皆様におかれましては、登下校時の見守りや子供たちへのあいさつなど、日々のご協力に感謝しております。

皆様の温かい目が、子供たちの成長へとつながっていることを感じておりますので、今後ともコミュニケーションスクール等、学校行事への積極的なご参加や、生徒が参加できる地域ボランティアのご依頼などにご協力を申し上げます。

と思っ



周南市交通安全協会 富田東支部

富田東支部は、会員数三十名で構成されています。手元の資料では昭和五十年に設立され、現在に至っています。

- ①春、夏、秋及び年末年始に実施される交通安全運動行事の積極的な推進を図る。
- ②周南市交通事故ゼロの日への積極的な参加。
- ③全国交通事故ゼロを目指す日及び交通事故防止特別区間への積極的な取り組み。
- ④交通事故多発期間における安全活動の推進。
- ⑤交通環境の改善整備に関する関係機関への通報と協力。
等の活動を地道に展開しています。



川崎観音堂

毎月十七日は川崎観音の縁日です
皆さん、ぜひ、お参りにおいでください。

■川崎観音堂について

由来記によれば、平安朝末期、源平合戦のとき、勇猛を知られた悪七兵衛景清の護身であった観音様が安置され、以来、人々より崇められてきました。

今でも、毎月十七日には接待・供養がおこなわれ、数千人の方が御祈願に参拝されます。

最近では、安産の観音様として、観光ポスターに取り上げられ、JR駅にも貼られたことから、市内や県外から来られるお腹の大きなお母さんも多く見られます。

十二年ごと、「子歳」に行われる大行事「秘仏十一面観音像の御開帳」は次回は平成三十二年、東京オリンピックの春に予定されています。

ぜひ、お参りにいらしてください。



まんどころ

周南市土井・政所地区。県道三号線「ゆめ風車通り」は、きれいな歩道と四つのポケットパークがある永源山公園とまちをつなぐ通りです。江戸時代から続く酒蔵、元呉服商のお好み焼き屋、旧日下醫院のお店、お茶屋、工務店など個性的。その通り一帯でおこなわれる「まんどころ来てみんな祭」は、行政の補助金に頼らない地域住民による手づくりのイベントです。



第一回目は平成十年六月二十七日に県路の拡幅で建替えた空き地で開催。第二回目は道路が完成した平成十五年五月三日におこない、その後は毎年同日を開催日とし平成二十九年に十六回目を迎えました。

平成三十年は開催二十周年。これまで支えていただいた方々に感謝をするとともに、みなさまからも新しいアイデアを募集したいと思います。地元のお店や企業、手づくりアートやフリマに参加をしていただきたくとで、地域をもっと活性化していきたいでしょう。音楽やバザールで地域の絆が深まり、地域のみなさまの出会いと交流の場として、これからも笑顔あふれる「まんどころ来てみんな祭」にしていきたいと思っています。

富田東地区社協

平成の大合併により、平成十五年に二市二町が合併し周南市が誕生した。当時、新南陽地区には旧徳山市にあった地区社協といった地域福祉を担う組織がなかった為、新南陽地区にもそうした組織を作るべしという行政からの指導があり、各種団体の役員が集まり設立準備委員会を設置し、議論・検討を加えた結果、平成十八年六月に「富田東地区社協」として発足した。

主な活動は、友愛訪問、いきいきサロン、敬老会の開催、こども安全パトロール隊、各種研修会、共同募金、地区社協だよりの発行等多岐にわたっています。

また、平成27年度には、地区内から孤立死・孤独死を出さないよう「もやいネット地区センター」を設立しました。

微力ながら今後とも地域福祉に尽力したいと思っておりますので引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。



【地区社協設立10周年記念祝賀会】

三団体合同視察研修会



各団体名

- 周南市富田東小学校区子ども会育成連絡協議会
- 周南市立富田東小学校
- 周南市立富田東小学校校育友会
- 周南市立富田中学校
- 周南市立富田中学校PTA
- 周南市交通安全協会富田東支部
- 周南保護区保護司会新南陽地区会
- 富田東地区コミュニティ推進協議会
- 新南陽更生保護女性会
- 富田地区民生委員・児童委員協議会
- 富田東地区福祉員会
- 富田東地区社会福祉協議会
- 富田東レクリエーション・スポーツ推進委員会
- 周南市老人クラブ連合会新南陽支部
- 富田東地区連合会
- 周南市新南陽自治会連合会富田東支部
- 新南陽環境衛生自治会連合会
- 富田川を美しくする会
- 土井政所まちなみづくりの会
- ひよっこ一座
- 周南市なぎなた連盟